

お客様の店紹介 イソップ & 赤田屋

アンティークの雰囲気漂う千石商店街の人気店！



↑店舗外観

創業は昭和5年、80年の歴史があります。少しメルヘンチックな外観に、店内は西洋風でクラシックな印象を受けます。なぜ『赤田屋&イソップ』という2つの名があるのかというと、元々お蕎麦屋さんだった『赤田屋』と喫茶店をやっていた『イソップ』が合わさって現在の形になったそうです。そのような経緯があつてか、とにかくメニューが豊富。創業当初から人気のある丼物、麺類の他にもオムライスなどの洋食、定食、デザートと100種類以上あります。

また、『赤田屋のアイス』は赤田屋自家製の特製アイスを使用しており、とても濃厚で上品な甘さになっています。仕事帰りのOLさんや下校中の学生さんにも大人気です！

昼時はビジネスマンで賑わう美味しいレストランとして、午前、午後はアンティークの雰囲気漂うおしゃれな喫茶店として、歴史ある『赤田屋&イソップ』ぜひ一度足を運んでいただきたいお店のひとつです。



↑アンティークな雰囲気が漂う店内



↑くつろぎのソファ席



↑オムライス&サラダ&アイス



↑デザートも盛りだくさん！



赤田屋&イソップ

住所：富山市一番町 5-17
TEL：076-491-1302
営業時間：10:00～19:00
定休日：日曜、祝日
※赤田屋のアイスクリームのみ年中無休

News Paper vol.3では、家具の構造について触れてみました。普段知る事のない家具の内面をこの機会に知っていただければ幸いです。それと、観葉植物を取り上げるのは、二度目になりますが、これからの季節は植物がかなり育て易い時期なので、初心者の方でも安心して育てることができると思います。



INTERIOR SHOP MIYAMOTO

富山市千石町通り 1-1-6
TEL 076-422-1122
FAX 076-492-0322
E-mail info@miyamoto-kagu.net
<http://www.miyamoto-kagu.net>
最新情報はHPの『Latest News』から！

New Products

Oval coaster



Size :W250×D150×H10(mm)
Price :タモ無垢材 ¥2,415(税込)
ウォールナット無垢材 ¥2,625(税込)

ご自宅でのティータイムを手軽にカフェスタイルに。丸みのあるフォルムに、カップとお菓子を置くと丁度良いサイズ感。大きすぎず小さすぎず、裏返すと全体が掘り込まれており、グリーン、アクセサリートレイとしてなど、用途は様々。

Material



和 Style



Green & Accessory



Reversible



Condiment tray

Indoor Green

観葉植物

前回のちよい置き編に引き続き今回は、中型の観葉植物をご紹介します。グリーンはインテリア性が高く空間を落ち着いたものにしてくれます。また、植物は呼吸によって人間に必要不可欠である酸素を生成してくれるとともに、気持ちを落ち着かせるヒーリング効果ももっているため、日々の疲れを癒してくれます。



オーガスタ

クワズイモ



ツビダンサス



ゴムノ木



モンステラ



エバーフレッシュ

家具の構造 ～竹原工場長に聞いてみた～

木製家具ってどんな家具？

Vintage Factory 工場長
竹原 強平



ひとえに木製家具と言っても、素材、構造等、ぱっと見の外見だけじゃ分からないことも多く存在します。そんな疑問を解決するため、少しずつ『家具』についての情報をお届けしていこうかと思います。

家具における構造の違い。

無垢材

家具でいう『無垢』とは、その言葉通り『木そのもの』ということです。無垢材の家具とは、原木から必要寸法を切り出した木材を使用した家具のことです。天然の木目は一つとして同じものがないので、一つ一つが個性豊かな表情をみせてくれます。また、長く使い続けることにより味わい深く経年変化していく様も楽しんでいただけます。以上より木本来の質感、風合いという面で魅力があり、化学物質を含まない自然素材として昨今の住宅業界でも注目されています。また、無垢材はオイル仕上げが可能で、簡単に補修ができるのも魅力のひとつです。貼りものの家具(突板、プリント合板等)の場合は傷がついたり、凹んだりすると補修ができませんが、板そのものである無垢材は削る事ができるため、簡単に補修ができます。このように、補修をしながらお子様、お孫様の代まで受け継いで使い続けられることが最大の魅力ではないでしょうか。

工場長からひとこと。
なんといっても素材感。一つとして同じものがない木目は、それだけでオリジナルと言っていけるほどのオリジナリティを持っています。削り出しやR加工などの空の繋がりなどは彫刻にも近い芸術性を生み出します。

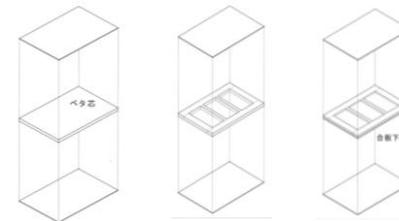
フラッシュ構造

『フラッシュ構造』とは、木で枠を組み両側に板を貼ったものです。枠を組んだものが芯材になるので、両側面の板と板との間には空洞の部分ができます。これは重量を軽く狂いも少なく、突板化粧合板を使うことにより、希少な銘木の木目を大量生産できコストも安くできるのが大きな特徴です。家具表面には、天然木突板合板、メラミン化粧合板、ポリ合板といったものが使用されます。最近では、メラミン化粧合板、ポリ合板なども印刷技術の発達に伴い良く使われています。フラッシュ構造に似た製法で、芯材には枠組みではなくベニヤ板やランバーコア等を使い表面に板を貼る『ベタ芯構造』という構造もあります。収納棚、造作家具、室内ドアなどに良く使用されます。生産性、コスト面のメリットはありますが、無垢の家具とは違い傷や凹みに関して、一切補修はできません。

工場長からひとこと。
加工がしやすくコストを抑えられるのが最大の魅力！大型の家具では特に力を発揮してくれます。備え付けの家具はほとんどがこのフラッシュ構造と言っても過言ではありません。近年プリント技術の発展に伴って無垢に近い質感のものもあるためこだわり派の方も納得の仕上がりになります！

フラッシュとは... 枠を組みその上に化粧面材を張り合わせる構造です。

構造図



↑ベタ芯構造

↑フラッシュ構造

化粧面材の代表的なものは以下のものです。

※突板...天然の木表面を0.2~0.6mmの厚さにスライスしたもの。希少性の高い木目を安価に量産できます。

※メラミン化粧合板...メラミン樹脂、フェノール樹脂をそれぞれ含浸させた樹脂含浸紙を何枚も重ねて高温高圧で積層成形したプラスチック板。表面層はメラミン樹脂になっている。

※ポリ合板...化粧紙と合板等を貼り合わせた上にポリエステル樹脂を塗布し、フィルムをかけてロールで樹脂を延ばして硬化させたものです。表面強度はメラミン化粧板には及びませんが、コストパフォーマンスに優れます。